2022年２月10日

各　位

会社名　　サムティ株式会社
代表者名　代表取締役社長　　小川　靖展
（東証第一部・コード3244）
問合せ先　経営企画部　ＩＲ室長　　定塚　泉美
電話番号　０３－５２２４－３１３９

「京都東山Banyan Treeホテル開発プロジェクト」への匿名組合出資に伴う連結子会社の異動に関するお知らせ

当社は、2022年２月10日開催の取締役会において、資本業務提携先であるウェルス・マネジメント株式会社（以下「WM社」といいます。）が推進中の「京都東山Banyan Treeホテル開発プロジェクト」（以下「本プロジェクト」といいます。）を目的とした信託財産の信託受益権を保有する「合同会社りょうぜん開発」（以下「GK」といいます。）に対して匿名組合事業出資をおこない、連結子会社化し、本プロジェクトを推進することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

１．出資の目的及び理由

当社グループは土地の仕入からマンション、ホテル、オフィスの企画開発、賃貸募集、物件管理、物件の保有及び売却をグループで完結することができる総合不動産企業であり、国内においては日本全国を事業エリアとしています。

2021年１月に策定した、中期経営計画「サムティ強靭化計画(アフターコロナ版)」においては、ホテルの需要回復後のマーケットを見据え、厳選した投資をおこなうことを重点戦略の１つとして掲げております。また、2021年５月には、ホテルの再生開発に強みを持つWM社と資本業務提携を締結し、ホテルREITの設立、ホテル開発ファンドにおける共同投資等に向けた協働を推進しております。本プロジェクトにおける信託受益権を保有する本GK（詳細は、下記「Ⅱ．子会社の異動　２．異動する子会社の概要」をご参照ください。）に対して匿名組合出資総額の約90%を出資し、帰属利益を享受するとともに、本ホテル開業後も一定期間保有のうえ、将来的には、当社グループが設立を準備しているホテルリートへの組み入れや株主優待対象ホテルとしても検討してまいります。

なおWM社は、当社と共同で匿名組合出資を実行し、また、WM社グループのリシェス・マネジメント株式会社は、本GKよりアセットマネジメント業務を受託します。

２．本プロジェクトの概要

ホテル名称	（仮称）京都東山Banyan Treeホテル開発プロジェクト
所在地	京都市東山区清閑寺霊山町７
構造	鉄筋コンクリート造地上４階・地下１階
敷地面積	5,772.30㎡
客室数	52室（48㎡～70㎡）（予定）
開業予定	2024年春

本プロジェクトはWM社が、京都市東山区の旧「ホテルりょうぜん」(2019年10月営業終了)の再開発を手掛けている案件であり、世界的なホテルブランドである「Banyan Tree」の日本初出店のハイエンドホテルとして開業する予定です。

当ホテルのロケーションは、JR 京都駅から車で約15 分の立地にあり、近隣には清水寺、高台寺などの神社仏閣や、二寧坂、産寧坂などがあり、京都の中でも人気の観光エリアです。当ホテルは、落ち着いた高台に建築され、京都の東山に融合される低層のホテルとなります。

京都は、世界的なコロナ禍のなかでも、魅力ある旅行先として国際的にも高い評価を受けていることから、今後の観光需要の復活を見据え、供給が不足しているハイエンドなホテルの供給が必要であると考えており、当社グループは今後も、多様化する宿泊需要の受け皿を担う魅力あるホテルを開発し、国内の観光産業の再生及び地域経済の発展に貢献してまいります。

【イメージパース】　※現段階のイメージパースであり、今後変更の可能性があります

【地図】

３．オペレーターについて

アジアを代表する高級ホテルチェーンのバンヤンツリー・ホテルズ&リゾーツを展開し、シンガポールに拠点を置くプレミアム・リゾート、ホテル、レジデンス、そしてスパ業界をけん引する国際的な運営会社です。2006年にはシンガポール証券取引所に上場。世界26か国に49軒のホテル＆リゾート、62軒のスパ、75軒のギャラリー、３つのゴルフコースを展開しています。

Ⅱ.子会社の異動

1.出資持分取得の理由

上記「1.出資の目的及び理由」をご参照ください。

2.異動する子会社の概要

（1） 名称	合同会社りょうぜん開発	
（2） 所在地	東京都千代田区霞が関三丁目２番５号	
（3） 営業者の役職・氏名	代表社員　一般社団法人りょうぜん開発 職務執行者　鄭　武壽	
（4） 事業内容	１.不動産の取得、開発、保有、賃貸および管理 ２.不動産信託受益権その他有価証券の取得、保有および処分 ３．その他前各号に掲げる事業に附帯または関連する一切の事業	
（5） 出資総額	非開示（注）	
（6） 組成年月日	2021年1月14日	
（7） 出資比率	非開示（注）	
（8） 上場会社と当該匿名組合事業との関係	資本関係	当社及び当社と資本業務提携関係先である、WM社が出資しています。
	人的関係	当該会社は当社との間には記載すべき人的関係はありません。
	取引関係	当該会社は当社との間には記載すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は当社の関連当事者に該当しません。

（注）本GKの要請により、（5）出資の総額および（7）出資比率につきましては、非開示といたします。

Ⅲ.　日程

1.取締役会決議日　2022年2月10日

2.出資契約締結日（予定）　2022年2月16日

3.出資日（予定）　1回目/2022年2月17日

2回目/2022年3月25日

3回目/2023年7月31日

4回目/2024年1月31日

Ⅳ.　今後の見通し

当該出資持分の取得に関わる2022年11月期の業績に与える影響については、現在精査中です。今後、業績に与える影響があると判断した場合は、速やかに公表させていただきます。

以　上